

# ちほめんNEWS

令和2年3月23日 VOL.54

舞鶴出張所の“ちほめん”と統括官部門が連携、地域活性化に資する新たなイベントを、国有財産（旧軍財産）を活用し開催。

舞鶴市・舞鶴観光協会主催の「春の特別ツアー」を開催



地下防空指揮所内部での説明（舞鶴市）

舞鶴工業高等専門学校生徒企画「サバイバル×脱出ゲーム」を開催



舞鶴工業高等専門学校生手作りの迷路

## 企画立案のきっかけ

本企画は、無人島「戸島」を新たな観光資源とし、活気のある戸島、舞鶴市を取り戻すことを目的としてスタートしたもので、舞鶴工業高等専門学校（以下「舞鶴高専」と言います。）の生徒が、第15回全国高等専門学校デザインコンペティションにおいて舞鶴湾に浮かぶ戸島をサバイバルゲームの聖地とすることで活気ある戸島そして舞鶴市を取り戻そうとする『舞鶴行動』で優秀賞を獲得したことがきっかけです。

舞鶴出張所は、地域活性化を図るため様々な活動に取り組んでいる市民団体が本企画の実現に向けて取組みを行う中、「戸島」が国有財産（旧軍財産）

（※）であることから、国有財産を管理する立場及びちほめんの立場で関与することとなったものです。（※一部京都府所有地）



舞鶴工業高等専門学校HPより

## 企画の目的

## 旧軍財産を活用した地域活性化

舞鶴市には旧軍財産が多数残存することから、これらを活用し、舞鶴という“まちの魅力”を発信することで、地域活性化を図ったものです。

## イベント開催まで

## 舞鶴出張所のちほめんと統括官部門が連携し、舞鶴市・舞鶴観光協会の橋渡しを

・地方創生支援の観点から、数年前から市民団体が開催する商店街創生プロジェクト会議に当出張所も参加していましたが、その中で、舞鶴高専が優秀賞を獲得した当該企画を実現できないかということが話題となり、舞鶴高専らも参加した実行委員会を立ち上げ検討する運びとなりました。

なお、実行委員会は平日の夕刻からの開催ではありましたが、当出張所からちほめん及び統括官部門の職員が参加し、地域活性化のために何か協力できることがないか検討していくこととなりました。

・市民団体の最終目的は無人島「戸島」でのサバイバルゲームの実現でしたが、委員会における議論で、いきなり無人島での実施は関係先との調整等に時間を要し困難ではないかとのことから、市街地にあり適当な広さを有する当出張所管理の国有財産（東山山頂（防空指揮所跡））で、一部企画を変えた「サバイバル×脱出ゲーム」を実施してみようとする方向性が決定されました。

サバイバル×脱出ゲーム  
参加者及び  
スタッフのみなさん



防空指揮所見学ツアーの様子  
(舞鶴市提供(イメージ資料))



2020 広報まいづる 2月号



### 【東山防空指揮所山頂部でサバイバル脱出ゲーム開催】

東山防空指揮所山頂部を会場に、サバイバル脱出ゲームを開催(本イベントは舞鶴高専が全国高専デザインコンクールで優秀賞を獲得した企画を具現化し、新たな観光資源となり得るか試行的に実施するもの)。

▶詳しくは、TOSHIMA 作戦実行委員会の土田さん(☎090・8215・1940)へ。





・また、本企画を商店街の創生だけではなく、新たな観光資源としての可能性など地域活性化に資する企画であると考え、統括官部門から舞鶴市に対し、本企画にあわせて舞鶴という“まちの魅力”をより発信できるイベントなどを企画できないか働きかけを行った結果、令和2年2月29日～3月1日の間の土日に、舞鶴市・舞鶴観光協会を主催者として「日本遺産構成文化財 春の特別公開」を開催する運びとなり、その中のプロモーションイベントとして3月1日に本件企画を開催することが決定され、市民団体と舞鶴市等との橋渡しが実現しました。

・なお、舞鶴市は平成28年秋から日本遺産WEEKと題し、他の軍港市（横須賀、呉、佐世保）と連携したイベントや観光ツアーを実施していますが、今回の「春の特別公開」は舞鶴市のみで実施されることとなり、新たな観光イベントの創出にも寄与することが出来たものです。

## イベント当日

### 舞鶴出張所のちほめんが協力

・舞鶴市・舞鶴観光協会主催による「春の特別公開」日本遺産ツアー（旧軍財産（防空指揮所（地下壕）見学ほか）のうち、舞鶴高専生企画の「サバイバル×脱出ゲーム」には、当出張所からも“ちほめん”が受付や送迎などスタッフとして参加しました。

・「サバイバル×脱出ゲーム」のそもそもは、地元の舞鶴高専生が優秀賞を獲得した企画だったということもあり、イベント準備段階から新聞やテレビ放映等でも取り上げられました。

・そしてイベント当日、舞鶴市外から多数の参加をいただきましたが、参加者からは、

舞鶴の歴史や文化を知ることができた。

今後の開催を期待している。

といった声が聞かれ、国有財産を活用し、舞鶴の魅力をPRできる企画を盛況のうちに終了することができました。



サバイバル×脱出ゲームの様子



サブゲームの様子



サバイバルクッキングの様子